

令和8年度学校経営方針

大島町立第三中学校
校長 山寄 太

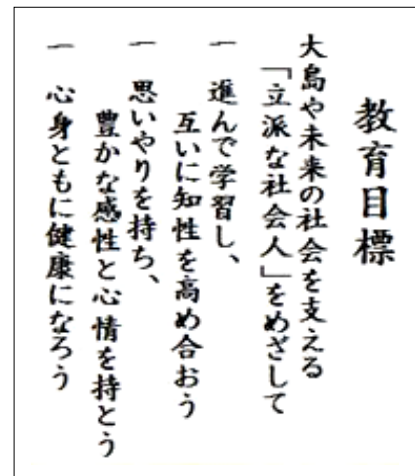
1 はじめに

本校教育目標の具現化に向け、教職員一人ひとりが自己研鑽を図るとともに、組織的協働体制を構築し、生徒一人ひとりに目を向け、保護者並び地域と三位一体になって生徒の育成に取り組む。

生徒・保護者、地域、そして教職員一同が「三中でよかった」と誇ることができる学校でありたい。

ポイント

認めて、ほめる → 自尊感情・自己有用感の醸成
三位一体の意志疎通 → ④報告・⑤連絡・⑥相談



2 学校の教育目標を達成するための基本方針

- ① 基礎基本の定着と生徒の主体的な学習による学習能力の向上
- ② 個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- ③ 家庭・地域やつつじ小と連携した教育活動の推進
- ④ 地域人材の活用や、関係諸機関との連携による望ましい職業感の育成を目指したキャリア教育の推進
- ⑤ 人権教育、防災教育・安全教育、道徳教育、特別支援教育の推進
- ⑥ 体罰根絶、いじめ・不登校の未然防止、早期発見、早期対応、組織的対応に向けた教育相談の推進
- ⑦ 東京2020レガシーの推進
- ⑧ 校務支援システム・ICTを活用した校務改善の推進

3 具体的な取組・指導の重点

- ① 基礎基本の定着
 - ・定期考査及び各種学力調査の結果の検証をもとにした指導方法の工夫改善
 - ・少人数・習熟度別展開を取り入れた数学授業（個に応じた指導方法の工夫・改善）
 - ・英検、漢検の実施を推進（全校英検、全校漢検の実施）
 - ・ICT・一人一台端末を活用した授業、問題解決を図る学習や自主的・対話的で深い学びへの取組
 - ・毎日の家庭学習、放課後補充教室等の実施
（3年間のスパンで自立した家庭学習への意図的計画的指導の実施）
 - ・スクールカウンセラー・特別支援教室巡回指導教員・不登校巡回指導員・心理士との効果的な連携
 - ・地域人材や大島内外の外部人材を活用した学習支援

② 社会を生き抜く力と豊かな人間性の育成

- ・ 特別の教科「道徳」を要とする学校教育活動全体を通じた道徳教育の充実
- ・ 集団規範意識の育成（人権教育・生活指導・道徳教育・学校行事等の充実）
- ・ 教員自らが範を示し、生徒の人権意識の向上を図る取組の推進
- ・ すべての生徒が充実した学校生活を送ることを目指した特別支援教育の充実
- ・ 相互連携をもとに全教職員によるチーム三中としての生活指導体制の構築
- ・ 災害に対する自助・共助能力の向上、(防災教育の推進)
- ・ 体験的活動による自尊感情・自己有用感の醸成
- ・ 運動会や文化祭などの諸行事、生徒会活動、部活動等による自主・自立の育成
「地域清掃」「小中合同集会」「花いっぱい運動」等
- ・ ICT 機器の活用能力・ネットリテラシーの醸成
- ・ 地域活動への積極的な参加、地域貢献・社会の一員としての自覚の醸成
「水泳大会」「町レク」「町駅伝」「カメラアマラソン」「盆踊り」「敬老会」等
- ・ スクールカウンセラー、巡回指導教員、心理士・教育相談室・子ども家庭支援センター等との連携・活用
- ・ デジタルを活用した情報発信（校報、学年・学級通信、保護者通知文等）の充実
- ・ 障がい者理解教育の推進

③ 教職員研修・研鑽

- ・ 校内 O J T の推進（相互に研修・研鑽）
- ・ 校内研修の充実（全教員によるテーマに沿った授業研究・授業改善）
- ・ 教員の授業研究・研修の充実（校内研修・町教研・管外、オンライン研修等の活用）と
研修内容の教員・生徒への還元
- ・ つつじ小と9年間を見通した小中連携教育
(教職員合同研修、行事連携、出前授業・見学、教務・生活指導関連等)
- ・ 服務事故防止
個人情報紛失、交通事故、体罰、飲酒運転、迷惑条例抵触行為等

4 O J T —教員相互の人材育成のために—

① 教員相互の日常的な意見交換や助言からの学び

- ・ 日常の授業や指導場面での継続的な実践を行う。
- ・ 各教員の強みや課題に合わせて段階的に進める。(スモールステップ)
- ・ 島の教育（へき地教育）に携わるといふ当事者意識を持ち教育相談的手法で生徒の内面に迫る生徒理解と生徒指導を行う。

② 常に小さな改善の継続

- ・ P D C A サイクルによって知見を蓄積し、発展させ、活用する。
課題発見・設定→実践→実施後の成果や新たな課題の確認
→課題解決のための改善策→新たな課題発見と新たな課題設定

③ 自己申告書への明記

- ・ 本令和8年度学校経営方針に則した職務目標を自己設定する。
- ・ 目標達成のための手立てを具体的に設定する。
- ・ 「3 能力開発」欄に O J T、off-JT の視点に立って記述する。